

# 高輪台

## 2月号

港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24 <http://takanawadai-es.minato-ky.ed.jp/>  
TEL: 03(5447)0616 FAX: 03(5447)5335

㊦くましく ㊧かしこく ㊨かよく ㊩くわくする ㊪れにとっても ㊫ごちのよい 小学校



### 「世界で一つだけの輝きを求めて」

～ 図工の作品づくりに向き合う子どもたちの姿から ～



副校長

校舎内には、その時々に応じて、子どもたちが図工の時間に製作した作品が展示されます。どの作品も一人一人の個性やエネルギーが溢れた素晴らしい作品です。

時を同じくして図工の時間を見る機会があり、作品づくりに取り組む子どもたちの姿から、私事、自分の学童期の図工の時間のことを思い出しました。図工に対する苦手意識が強く、特に絵を描くことが苦痛だったことを覚えています。「さあ、このテーマで描いてごらん。」と言われても、何を描いたらよいのか、頭に思い浮かばないのです。絵の具で色をつける際にも、「変な色を塗って失敗したらどうしよう。」と画用紙を前にしてなかなか絵筆が動かないのです。パレットの上で幾つかの色の絵の具を混ぜ合わせては出るのはため息ばかりです。そんな時、偶然にも何とも不思議な色が出来上がったのです。図工の先生が私のところに来て、「その色、素敵だよ。名前のない、世界で一つだけの色だね。」とおっしゃって、クラス全体に紹介してくれたのです。この色じゃなければだめだとか、こう描かなければならないという正解はなく、自分のもっている感性と自由な発想、表現の偶然性が個性的な作品の誕生につながるということを教えてくれた瞬間でした。

子どもたち一人一人が作り上げる作品は、どれ一つとして同じものはなく、唯一無二の輝きを放っています。その子なりの自由な発想から生まれた作品からは、懸命に表現しようとする子どもたちの創作意欲が溢れ、作品に込められた思いが鑑賞する私たちに語りかけてくるようです。図工の時間が一人一人の子どもたちにとって、表現する楽しさを味わい、自由に発想することの素晴らしさを実感する貴重な時間であるということを再認識することができたひと時でした。

さて、早いもので今年度も残すところ2か月を残すのみとなりました。昨年11月に行われた学芸会では、学年毎に入れ替わって鑑賞していただく等、様々なコロナ対策を取りつつも、大きな混乱もなく円滑に開催することができました。これも偏にご来場いただいた皆様のご理解とご協力のおかげと心より御礼申し上げます。

この一年間を振り返ると、この他にも運動発表会や防災教室、3年生の花いっぱい運動等の様々な学校行事や学年活動において、PTA役員の皆様をはじめ、保護者ボランティアの方々のお力添えをいただきました。また、読み聞かせや図書館の整備、正門の花壇の花植え、クリスマスツリーや雛飾りといったエントランスホールの季節ごとの装飾等、教育環境の整備には、地域支援コーディネーターの皆様を中心とした地域のボランティアの方々のご協力がありました。このように、学校の教育活動は、多くの方々のご支援があって成り立っている、ということ副校長という職に就いていると特に強く肌で感じることができます。改めまして年度末を迎えるにあたり、この一年間のお力添えにこの場をお借りし、御礼申し上げます。ありがとうございました。



## <2月行事予定>

日	曜	学校行事予定等	放課後
1	火	ふれあい月間始	3年
2	水	4時間授業 特別時程(13:15 下校)	
3	木		2年
4	金	漢字検定	5・6年
5	土		
6	日		
7	月	全校朝会	4年
8	火	科学館・都内巡り(4年)	3年
9	水	クラブ活動	
10	木	開校記念集会 開校記念日 新1年生保護者会(14:30~)	2年
11	金	建国記念の日	
12	土		
13	日		
14	月	全校朝会	4年
15	火		3年
16	水	体育朝会 4時間授業 花いっぱい活動(3年) 研究授業のため 6年1組のみ5時間授業	
17	木	読み聞かせ	2年
18	金	フレンドリータイム	5・6年
19	土	土曜授業日 ハイブリッド型授業	
20	日		
21	月	全校朝会 5時間授業 不審者対応避難訓練	
22	火		3年
23	水	天皇誕生日	
24	木	安全指導	2年
25	金	児童集会 薬物乱用防止教室(6年)	5・6年
26	土	遊び場開放	
27	日		
28	月	全校朝会 高輪幼稚園授業体験	4年

## お知らせ

### 開校記念日及びPTAからの 記念品について

2月10日(木)は87回目の開校記念日です。これにあわせて、今年度もPTAより記念品が贈られます。今回は折り畳み傘です。突然の雨でも折り畳み傘があれば、学校の傘を借りなくても済みます。傘袋には校章がデザインされています。楽しみにしててください。

### 2月の目標

#### 寒さに負けず、元気に過ごそう

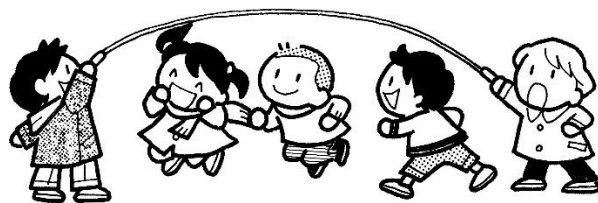
生活指導部

暦の上ではもうすぐ春ですが、毎日の寒さはこれからさらに厳しくなります。

登下校の様子を見ていると、ポケットに手を入れて歩く子を見かけます。転んだ時に手をつくためにも、寒い日には手袋を使うように声をかけています。

休み時間は、基本的に一日に一度は外遊びができるようにしています。人数を制限し、密集や密接を避けながら工夫して遊んでいます。ボール遊びや縄跳びなどをして、寒い中でも思い切り体を動かしている子がたくさんいます。適度な運動をすることで、病気にかかりにくい体力をつけることができます。「寒いから」と、つい室内にこもりがちになりますが、限られた外遊びの時間を、楽しく健康に過ごせるよう指導していきます。

また、こまめな手洗いやうがいをする等、引き続き感染症予防もしっかりとおこなっていきます。ご家庭におかれましても、お子様の体調管理へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



# セーフティ教室 ～自分の心と体は自分で守る～

生活指導部

1月15日(土)に、セーフティ教室を行いました。1年生は、高輪警察署の方から「知らない人にはついていかない」をテーマにお話を伺いました。改めて『いかのおすし』が大事だと学びました。2年生は、危険学プロジェクトの方をゲストティーチャーに「家の中や学校内の危険」について学びました。実験を見てより理解が深まりました。3年生は、「地域安全マップ」を作成し、自分の意識を高めることができました。4～6年生は、KDDIの方と一緒にSNSの使い方の約束を確認しました。大事なことは、一人一人ルールを守ることが、自分や周りの人を守ることにつながるということです。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、これからも安全について意識を高めていけるよう指導していきたいと思っております。

## 1年生



知らない人に、「おうちの人がびょう気」といわれたら、しんぱいになるけれど、『いかのおすし』をまもって、いかにようがんばります。

## 2年生



どこでもあんぜんというわけではなく、きけんもいっぱいあることを、きけん学プロジェクトのべんきょうで知りました。みの回りにあるものも気をつけないとあぶないし、まわりをもっと見ようと思いました。

## 3年生



歩くときはきちんと歩道を歩く、車が来ていないか左右を見る、など自分で自分の身を守ることを大切にして、生活をしたいと思いました。

## 4年生



セーフティ教室で、ネットやSNSは、とても危険なんだと思いました。まだ、スマホは持っていないけれど、持つようになったら、スマホのルールを守ろうと思います。

## 5年生

オンラインゲームやSNSなどの時には、人を悲しませないことや辛い思いをさせないことが大切だと思いました。もしそのようなことがあった場合は、周りの大人や先生に相談することをこれから忘れないようにしたいです。

## 6年生

私はスマートフォンを持っていますが、改めてSNSやインターネットの便利さと怖さを知ることができました。スマートフォンを正しく使うために、家族と一緒にルールをつくり、自分と周りの人を守っていきたくです。





## まちのひとたちとの交流を通して

2年担任



2年生の生活科には「もっともっとまちたんけん」という学習があります。子どもたちは、NHKの動画教材を視聴して「まち探検」への意欲を高めたり、教師が撮影してきた動画を活用して見学に向けての具体的な計画を立てたりしました。

コロナ禍なので、お店や施設の中に実際に入って見学したりインタビューしたりすることはできませんでしたが、どの子どもも働く人の様子をタブレットで撮ったり、発見したこと、気付いたことをメモに取ったりする など、意欲的に活動する様子が見られました。

見学後は、自分たちがさらに知りたいと思ったことや疑問に思ったことを出し合い、分類して、質問内容をまとめ、それを動画で撮影してお店や施設の方に観ていただきました。お店や施設の方からの質問の答えも、動画でいただきました。

子どもたちは、頂いた動画を視聴し、映像で答えて頂いたことや視聴して分かったこと、説明していただいたことをもとに、自分たちが暮らすまちである高輪の「よさ」について、より深く考えました。さらに、そうした「よさ」は、人々の営みと深くかかわっていることに気付きました。

子どもたちは、この学習を通して高輪という「まち」について思いや理解を深めただけでなく、タブレットを活用して伝えることや情報を収集すること、友達と共同して学ぶことのよさを学ぶことができました。

コロナ禍にあって、今までのような学びや活動がしにくい時代ではありますが、ICTや動画教材などを活用するなど学びを工夫することで、より確かな学習や活動を進めることができると思います。なお、この学習にご支援いただいた皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



## ユニセフ集会

5年担任



5年生は、総合的な学習の時間に、「世界の子どもたちが健康で幸せな生活を送るために、今の自分たちにできることを考えて実践しよう」というねらいで、学習を行いました。ユニセフハウスで見学したことや、それぞれがテーマを決めて調べたことをパワーポイントや模造紙にまとめて発表しました。その後、三日間ユニセフ募金へ協力の呼びかけを行いました。ご協力ありがとうございました。児童の感想を紹介します。



○ユニセフは支援だけでなく、自分たちがどう行動すればよいか分かる資料をつくっていることを初めて知りました。一つしかない地球を未来に残すために、工夫して生活していきたい。そして世界のためにできることを積極的にやっていきたいです。

○僕が一番びっくりした情報は、水道が使えるようになった今でも、世界の約半数以上の人々がきれいな水を飲めないということです。ユニセフの活動もよく知ることができたので、今後は募金にも積極的に協力しようと思いました。

○私は、ユニセフハウスの見学に行き、子どもが兵士として戦争をしていることを知り、とてもびっくりしました。ユニセフ集会では、ユニセフの活動についてまとめたことを発表しました。動画を見ている人が聞き取りやすいように、大きな声で、ゆっくりと話しました。

